

## 【下妻地区ケアマネ連絡会にて久永副院長が講演を行いました！】

2017年7月21日、ホスピタル坂東の地域医療連携活動の一環として下妻市民公民館に於いて、久永副院長が下妻地区の医療・介護関係者向けに「認知症の治療と統合失調症の治療の迷路と交差点」と題して講演会を行いました。講演では認知症や統合失調症治療における外部環境や最近の診断や治療について、臨床現場の経験を通じた視点も踏まえつつ講演を行いました。当日は平日の午後という時間にもかかわらず、下妻地区のケアマネージャーの皆様や医療・介護関係者を中心に70名以上の方々に参加いただきました。



【久永副院長による講演】



【多くの方々に参加いただきました！】



ホスピタル坂東では地域の医療・介護・福祉に貢献すべく、今回のような医療関係者向けの疾病に関する講演会活動のほか、医師、看護師、薬剤師、リハビリスタッフ精神保健福祉士などによる病気や健康増進の啓発、啓蒙活動を幅広く行ってまいります。

医療法人清風会では引き続き、多くの患者さん、利用者さん、そしてその家族の方々への医療・介護福祉サービスを通じた貢献に努めて参ります。そして、何よりも医療法人清風会の職員がやりがいや信頼を持てる組織であり続けるべく努力して参ります。

医療法人清風会は医療事業において身体合併症など内科、整形外科機能も併せ持つ精神科病院主体の「ホスピタル坂東」、介護事業において「老人保健施設寿桂苑」のほか、生活訓練施設である「吉泉苑」、訪問看護「愛心会」、障害者地域活動支援センター「煌」、ライフヘルプセンター「昇祐会」、複数の精神グループホームなど多くの事業を通じて皆様へ適切な医療、介護・福祉サービスが提供できるよう、引き続き活動してまいります。また、医療機関や介護施設、行政などとの医療連携活動も重視しており、適切な治療環境や介護・福祉サービスが行なえるようネットワークを構築しております。引き続き皆様のご協力をお願いいたします。